

令和7年度札幌エルプラザ公共4施設管理業務報告書

I. 業務実施状況報告

1 施設利用状況

- (1) 施設利用状況
- (2) 活動支援施設利用状況

2 事業実施状況

- (1) 札幌市男女共同参画センター
- (2) 札幌市市民活動サポートセンター
- (3) 札幌市環境プラザ
- (4) 札幌エルプラザ情報センター
- (5) 公共4施設共通事業

3 情報センター図書等管理状況・利用状況

- (1) 図書等管理状況
- (2) 利用状況

4 利用者からの意見概要

- (1) ご意見箱から
- (2) 貸室利用票から

5 施設維持管理状況

- (1) 修繕記録
- (2) 消防訓練実施状況

6 環境配慮への取り組み

- (1) エネルギー等使用実績集計・管理票

7 自主事業報告

- (1) 自主事業の名称および内容
- (2) 承認期間
- (3) 自主事業の収支

II. 収支決算報告

1 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

III. 令和7年度目標達成度・次年度以降の改善策

1 目標達成度、改善策

IV. 団体の経営状況報告

1 令和7年度決算に関するもの

- (1) 事業報告書
- (2) 貸借対照表
- (3) 正味財産増減計算書
- (4) 財産目録

I 業務実施状況報告

1 施設利用状況

(1)施設利用状況

【自己評価】 当該年度における総利用者数は、前年度比98.6%となり、前年を下回る結果となった。減少の要因としては、LED化工事に伴う一部貸室の貸出休止、さらには昨年度エントランスで実施した受託事業の減少などに伴うエントランス利用者の低下が挙げられる。

一方、視察・見学の人数および件数はともに前年度を大きく上回った。

利用を検討している団体等に対し、貸室や備品の見学を促すことで利用につながった。

今後も札幌エルプラザ公共4施設は、市民への認知度向上に向けて、ニーズを的確に捉えた事業を展開していく。

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	令和6年度 累計	前年度比 (%)	
セ男女 ン女 タ共 ー同 参画	施設利用	件数	1,887	2,013	1,993	2,140	1,983	2,055	2,129	2,217	1,810	1,877	1,855	1,974	23,933	24,265	98.6	
		人数	18,558	21,498	20,637	22,962	19,326	19,960	21,692	23,440	19,189	20,056	19,731	19,903	246,952	260,401	94.8	
	リラコワ 交流広場・多目的スペース	人数	136	116	128	187	136	156	155	169	140	164	154	172	1,813	1,572	115.3	
		人数	0	0	0	152	0	0	0	0	0	0	0	184	336	757	0.0	
	相談事業	人数	39	29	42	38	23	33	39	26	23	19	17	28	356	319	111.6	
		件数	0	0	0	0	21	33	21	21	17	20	19	21	173	1	17,300.0	
	視察・見学	人数	0	0	0	0	63	153	53	50	38	39	37	45	478	2	23,900.0	
		件数	1	3	5	6	3	4	5	11	4	8	6	14	70	41	170.7	
	施設外事業	人数	5	374	59	140	138	66	110	302	400	396	92	442	2,524	1,531	164.9	
		件数	1,888	2,016	1,998	2,146	2,007	2,092	2,155	2,249	1,831	1,905	1,880	2,009	24,176	24,307	99.5	
計	人数	18,738	22,017	20,866	23,479	19,686	20,368	22,049	23,987	19,790	20,674	20,031	20,774	252,459	264,582	95.4		
セ消 ン費 者 ー ※	施設利用	件数	224	256	230	250	252	267	288	298	255	242	269	340	3,171	2,986	106.2	
		人数	1,460	1,513	1,726	1,675	1,665	1,750	1,864	2,004	1,668	1,480	1,783	2,545	21,133	21,494	98.3	
	相談事業	人数	812	764	814	784	694	769	888	707	763	771	754	834	9,354	9,413	99.4	
		件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.0	
	視察・見学	人数	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	18	0	0.0	
		件数	224	256	230	250	252	267	289	298	255	242	269	340	3,172	2,986	106.2	
	計	人数	2,272	2,277	2,540	2,459	2,359	2,519	2,770	2,711	2,431	2,251	2,537	3,379	30,505	30,907	98.7	
	セサ市 ンポ民 ター活 ー動	施設利用	件数	998	1,058	998	1,154	973	1,047	1,107	1,093	1,063	988	931	1,053	12,463	11,459	108.8
			人数	3,397	3,413	3,215	3,463	2,878	3,267	3,248	2,950	2,732	2,488	2,551	3,036	36,638	39,308	93.2
相談事業		人数	60	68	69	72	73	63	62	78	71	72	79	58	825	722	114.3	
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
視察・見学		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
		件数	1	1	1	0	2	0	1	2	1	6	1	1	17	15	113.3	
施設外事業		人数	19	18	40	0	351	0	57	201	58	4,111	4,528	4	9,387	3077	305.1	
		件数	999	1,059	999	1,154	975	1,047	1,108	1,095	1,064	994	932	1,054	12,480	11,474	108.8	
計		人数	3,476	3,499	3,324	3,535	3,302	3,330	3,367	3,229	2,861	6,671	7,158	3,098	46,850	43,107	108.7	
環 境 プ ラ ザ	施設利用	件数	144	155	135	154	145	120	111	130	116	121	211	124	1,666	1,806	92.2	
		人数	1,526	1,732	1,260	2,152	1,440	1,259	1,256	1,417	1,304	1,170	1,494	1,713	17,723	21,164	83.7	
	相談事業	人数	5	8	3	14	10	2	3	13	8	3	7	2	78	43	181.4	
		件数	0	0	1	6	5	4	3	4	0	5	0	4	32	21	152.4	
	視察・見学	人数	0	0	16	108	126	43	399	58	0	98	0	61	909	557	163.2	
		件数	1,667	1,712	1,523	2,433	3,400	2,028	2,010	1,806	1,501	1,490	1,689	2,422	23,681	22,460	105.4	
	展示コーナー	人数	0	54	239	106	0	46	33	18	0	0	11	0	507	539	94.1	
		件数	0	1	4	4	2	2	2	2	2	7	1	1	28	28	100.0	
	総合学習	人数	0	24	279	798	53	57	43	95	58	1,049	5	8	2,469	1,990	124.1	
		件数	144	156	140	164	152	126	116	136	118	133	212	129	1,726	1,855	93.0	
施設外事業	人数	3,198	3,530	3,320	5,611	5,029	3,435	3,744	3,407	2,871	3,810	3,206	4,206	45,367	46,753	97.0		
公 共 4 施 設 計	施設利用	件数	3,253	3,482	3,356	3,698	3,353	3,489	3,635	3,738	3,244	3,228	3,266	3,491	41,233	40,516	101.8	
		人数	24,941	28,156	26,838	30,252	25,309	26,236	28,060	29,811	24,893	25,194	25,559	27,197	322,446	342,367	94.2	
	リラコワ	人数	136	116	128	187	136	156	155	169	140	164	154	172	1,813	1,572	115.3	
		人数	0	0	0	152	0	0	0	0	0	0	0	184	336	757	44.4	
	相談事業	人数	916	869	928	908	800	867	992	824	865	865	857	922	10,613	10,497	101.1	
		件数	0	0	1	6	26	37	25	25	17	25	19	25	206	22	936.4	
	視察・見学	人数	0	0	16	108	189	196	470	108	38	137	37	106	1405	559	251.3	
		件数	1,667	1,712	1,523	2,433	3,400	2,028	2,010	1,806	1,501	1,490	1,689	2,422	23,681	22,460	105.4	
	展示コーナー	人数	0	54	239	106	0	46	33	18	0	0	11	0	507	539	94.1	
		件数	2	5	10	10	7	6	8	15	7	21	8	16	115	84	136.9	
総合学習	人数	24	416	378	938	542	123	210	598	516	5,556	4,625	454	14,380	6,598	217.9		
	件数	3,255	3,487	3,367	3,714	3,386	3,532	3,668	3,778	3,268	3,274	3,293	3,532	41,554	40,622	102.3		
施設外事業	人数	27,684	31,323	30,050	35,084	30,376	29,652	31,930	33,334	27,953	33,406	32,932	31,457	375,181	385,349	97.4		

(2)活動支援施設利用状況

施設名	室名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計	令和6年度 累計	前年度比 (%)
男女共同参画 センター	男女共同参画 研究室	件数	228	215	215	233	229	215	221	234	177	197	198	207	2,569	2,654	96.8%
		人数	1,526	1,445	1,389	1,490	1,408	1,274	1,549	1,550	1,170	1,116	1,333	1,383	16,633	17,130	97.1%
		区分	336	372	336	372	360	360	348	360	324	336	324	360	4,188	4,200	
		利用率	67.9%	57.8%	64.0%	62.6%	63.6%	59.7%	63.5%	65.0%	54.6%	58.6%	61.1%	57.5%	61.3%	63.2%	
消費者センター (※)	消費者サロン 食材研究室	件数	141	132	136	133	135	155	148	146	127	126	123	134	1,636	1,744	93.8%
		人数	1,156	997	1,045	1,041	810	1,233	1,178	1,101	1,015	868	1,000	1,101	12,545	13,707	91.5%
		区分	252	279	252	279	270	270	261	270	243	252	243	270	3,141	3,150	
		利用率	56.0%	47.3%	54.0%	47.7%	50.0%	57.4%	56.7%	54.1%	52.3%	50.0%	50.6%	49.6%	52.1%	55.4%	
市民活動 サポートセンター	会議コーナー	件数	139	137	137	139	118	134	122	131	114	120	126	137	1,554	1,593	97.6%
		人数	933	916	951	921	765	918	814	855	762	702	813	903	10,253	10,407	98.5%
		区分	168	186	174	186	180	180	174	180	162	168	162	180	2,100	2,100	
		利用率	82.7%	73.7%	78.7%	74.7%	65.6%	74.4%	70.1%	72.8%	70.4%	71.4%	77.8%	76.1%	74.0%	75.9%	
環境プラザ	ミーティング ルーム	件数	55	62	49	53	45	40	43	37	44	43	49	49	569	617	92.2%
		人数	205	254	183	185	155	125	173	161	170	141	165	186	2,103	2,431	86.5%
		区分	84	93	87	93	90	90	87	90	81	84	81	90	1,050	1,050	
		利用率	65.5%	66.7%	56.3%	57.0%	50.0%	44.4%	49.4%	41.1%	54.3%	51.2%	60.5%	54.4%	54.2%	58.8%	
合 計		件数	563	546	537	558	527	544	534	548	462	486	496	527	6,328	6,608	95.8%
		人数	3,820	3,612	3,568	3,637	3,138	3,550	3,714	3,667	3,117	2,827	3,311	3,573	41,534	43,675	95.1%
		区分	840	930	849	930	900	900	870	900	810	840	810	900	10,479	10,500	
		利用率	67.0%	58.7%	63.3%	60.0%	58.6%	60.4%	61.4%	60.9%	57.0%	57.9%	61.2%	58.6%	60.4%	62.9%	

(※) 消費者センター施設利用に関しては消費者協会分を含む

■利用率は午前・午後・夜間の3区分で100%とする。

■パーセンテージは、小数点以下第2位を四捨五入

2 事業実施状況

(1) 札幌市男女共同参画センター

【自己評価】

令和7年度は、ジェンダー領域において市民の関心が高く、重要度が増している課題に焦点を当てた。具体的には教育現場における喫緊の課題である包括的性教育の普及啓発をはじめ、日常に潜むデジタル性暴力への対応、企業におけるダイバーシティ促進・女性活躍推進のサポートなど、多方面に向けた事業を展開した。

各講座・各事業では、立場を超えた意見交換を行うことで、参加者が課題を自分事として捉え、具体的な対応方法を学び合うなど、意識変容を促す機会となった。

また、出張講座や女性リーダー養成講座では、ジェンダーを切り口に社会構造や生活への影響を考える機会を提供したほか、地域課題に即したワークショップを自ら企画・運営できるよう、人材育成を行った。参加者からは「対話や交流をとおして、地域の課題解決に役立ちたい」という主体的な意欲が引き出され、ネットワーク構築の兆しが見られた。

今後もこうした声に耳を傾けながら、ジェンダー課題が多様な分野と密接に関係していることを踏まえ、さらなる潜在的課題の掘り起こしや、幅広い団体・機関との協働による効果的な取り組みを推進していきたい。

【事業概要一覧】

ア 学習支援・人材育成業務

事業名	ジェンダー・イシュー事業
目的・内容	市民を対象とした講演会やセミナーを実施し、ジェンダー課題について理解を深め、日常生活における課題を「自分事」として捉える機会を提供した。 また、ワークショップ等をとおして同じ課題感を持った市民同士が繋がり、共に学び合える場を創出した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ17件を随時実施した。 ・【講演会】違和感を言葉にすること-吉田恵里香さんと考える「はて？」を見逃さないために-(3/2実施／全1回)
回数等	計18件、41回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ810人

事業名	子ども・若者のためのエンパワメント事業
目的・内容	ジェンダー課題について若年層が意見を表明できる場や、コミュニティ形成のきっかけの場を作り、継続的な支援を行った。また、学校現場に職員が赴き、普及啓発のための講座を実施した。 出張講座やワークショップをとおして、若年層や女子学生が性別役割分担などの既存の価値観に捉われず、自身の可能性を広げて進路選択の幅を広げる意識づくりを行った。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ12件を随時実施した。 ・【講座】子どもをデジタル性暴力から守るための講座(2/21実施／全1回)
回数等	計13件、24回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ1,146人

事業名	学習アウトリーチ事業
目的・内容	職員が学校や企業、地域などへ直接出向き、出張講座や各種イベントとして男女共同参画の学びや啓発の場を提供した。 身近な事例からアプローチすることで、自分たちの課題として主体的に考えるきっかけを提供した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 13 件を随時実施した。 ・【セミナー】国土交通省 北海道開発局「女性職員活躍・ワークライフバランス推進セミナー」(1/21 実施／全 1 回)
回数等	計 14 件、16 回
対 象	男女共同参画の推進に関心を持つ企業・団体等の関係者、およびテーマに関心のある方
参加人数	延べ 644 人

イ 健康支援業務

事業名	健康支援事業
目的・内容	あらゆる世代への包括的セクシュアリティ教育(CSE)の普及・発展を目的に、現状の課題と展望を広く市民と共有するため、意識調査および市民向けシンポジウムを実施した。 日常的に触れる機会が少ないテーマを扱うことで、主体的な気づきを引き出し、実践的な行動変容へ繋げることができた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 2 件を随時実施した。 ・子どもも大人も安心できる 包括的性教育～「知らなかった」を減らす、やさしい性のお話～ (2/11 実施／全 1 回)
回数等	計 3 件、4 回
対 象	北海道に居住する方、札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 106 人

ウ 就労・起業支援業務

事業名	企業向けセミナー
目的・内容	企業・組織におけるダイバーシティ促進や女性活躍推進を目的に、実践的な取り組みに繋がるセミナー・研修会を提供した。 これまで培ってきたネットワークを最大限に活用することにより、多角的な視点からダイバーシティ推進の機運を高めた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 3 件を随時実施した。 ・【研修】女性リーダー養成研修(9/17 実施／全 5 回)
回数等	計 4 件、8 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 203 人

事業名	誰もが働きやすい環境作り事業
目的・内容	多様な働き方を支援するプラットフォームとして、交流や繋がりを提供した。 起業やテレワーク、地域・NPO活動と子育ての両立など一人ひとりが自分らしい働き方を実現できる環境づくりを推進した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ、コワーキングスペース「リラコワ」の運営（通年）等12件を随時実施した。 ・起業支援セミナー「これまでとこれからのワタシ～アイデアがビジネスに～」(9/17実施／全1回)
回数等	計13件、50回 ※回数は、「コワーキングスペース『リラコワ』の運営」（通年）を除く
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ4,266人

事業名	託児事業
目的・内容	子育て等を行いながらも事業に参加しやすい環境を整えることを目的に、希望に応じて託児を利用できる環境を整備した。 必要とする層へ着実にサービスを届け、学習の機会を提供することができた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ4件を随時実施した。 ・【学習会】ジェンダー・イシュー事業「学習会 みんなはどうしている？悩める子育てから楽しむ子育てへ」(6/28実施／全1回)
回数等	計5件、5回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤、通学する方
参加人数	延べ12人

エ 調査・研究業務

事業名	調査研究事業
目的・内容	地域における男女共同参画の課題発見を目的とし、札幌市男女共同参画センターで集計したアンケートデータの調査・分析した。また、自治体職員等を対象としたジェンダー統計の研修会を実施した。 参加者の声を収集、分析し、事業企画に反映することができた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、各種事業のアンケートデータの調査・分析(通年)を実施した。 ・【研修会】「男女共同参画統計に関する研修会」(10/29実施／全1回)
回数等	計2件、2回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤、通学する方
参加人数	延べ318人

オ 情報収集・提供、広報・啓発事業

事業名	情報収集・提供、広報・啓発事業
目的・内容	主催事業の紹介をはじめ、札幌や北海道を拠点とするジェンダー関連活動の情報発信を目的として、オンラインマガジン「note」を活用した記事投稿を行った。 誰もがアクセスできるオンラインでの情報提供により、ジェンダーに関連した活動を身近に感じ、自然と関心を深められる情報環境づくりを行った。
回数等	情報発信回数(オンラインマガジン「note」、Instagram、Facebook)計 105 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	リアクション数 延べ 1,081 回

カ 交流創出・ネットワーク支援業務

事業名	団体への支援
目的・内容	男女共同参画に関わる活動団体を対象に、持続可能な団体運営をしていくために、障がいや性的マイノリティ支援など、さまざまなテーマに分けた学習機会を提供した。 市民の理解を深めるだけでなく、将来の支援を担う人材を育成する土壌を築いた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 1 件を随時実施した。 ・【講座】女性支援にかかわるわたしたちが知っておきたいこと-支援者講座-(9/26 実施／全 4 回)
回数等	計 2 件、5 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 100 人

事業名	団体とのネットワーク構築・強化
目的・内容	男女共同参画に関わる活動団体の担い手の発掘・育成やネットワーク構築を目的とし、学習機会を提供した。また、民間の女性支援団体と連携し、市民に向けて活動の発信を行った。 具体的な提言の手法を学び、地域課題を政策に結びつけるための視点を共有することにより、今後の市民活動における社会変革力を強化する機会に繋がった。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 2 件を随時実施した。 ・一歩踏み出す！思いをカタチに #ジェンダーアクションをデザインしよう (9/19 実施／全 1 回)
回数等	計 3 件、5 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	173 人

事業名	運営協議会
目的・内容	札幌エルプラザ公共 4 施設の施設管理および札幌市男女共同参画センターの事業について、指定管理者から報告した。さらに、要求水準の達成または改善に向けた協議を行った。(8/18 実施／全 2 回)
回数等	計 1 件、2 回
対 象	札幌市男女共同参画センター運営協議会委員、札幌市
参加人数	延べ 15 人

キ 相談業務

事業名	相談窓口
目的・内容	相談員が悩みに寄り添い、相談者自らが解決していく力を養うことを目的に実施した。 相談者のニーズに合わせ、さまざまな相談方法や専門機関と連携した目的別の窓口を用意することで、家庭や社会の中で生じた多岐にわたる悩みに対応し、女性の経済的・社会的自立を促進した。 女性のための総合相談(通年)他 4 件を実施した。
回数等	全 5 件、71 回 ※回数は、「女性のための総合相談(通年)」を除く
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 588 人

事業名	相談アウトリーチ事業
目的・内容	若年女性が安心して相談し、必要な情報を得るための居場所の提供を目的に実施した。 商業施設での実施など内容を拡充し、より多くの若者がエンパワメントできる場を創出した。 ・ガールズトークルーム(6/17 実施、全 20 回)
回数等	計 1 件、20 回
対 象	中学生、高校生、大学生、またはこれに相当する年齢の若年女性
参加人数	延べ 116 人

(2) 札幌市市民活動サポートセンター

【自己評価】

令和7年度は、これまでに培ってきた団体間ネットワークを基盤に多様な主体が交流する場を創出した。各団体の課題に即した「実践的な学び」による支援と、地域・市民との接点拡大に取り組み、確かな成果を収めた。主な成果としてはマルシェや講座の開催により市民活動の未認知層へ積極的にアプローチし、市民活動の認知拡大と新たな参加を後押しした。次に学生に向けた出張講座からインターンシップへの連携ルートを構築したことにより、若者が地域課題に向き合い、市民活動の社会的意義を体感する機会を提供できた。さらに時勢に合わせたテーマでの学び合いや、児童会館、企業、学校とNPOとの連携機会を創出したことによりセクターを超えた協働への意識醸成を図った。

次年度は、今年度芽生えた市民活動への関心や協働の機運を一過性のものとせず、より実践的かつ継続的な支援を強化し、市民活動のさらなる活性化を推進していく。

【事業概要一覧】

ア 情報収集提供・相談に関する業務

事業名	利用登録業務
目的・内容	市民活動登録団体を対象に活動状況の正確な把握と施設の利用促進を目的として、利用登録・登録団体更新を行った。
回数等	集計なし
対 象	市民活動登録団体
参加人数	登録数 1,201 団体

事業名	プッシュ型広報の促進
目的・内容	利用施設および市民活動の促進を図ることを目的として、メールマガジンの発行やHP、SNSを運用し、タイムリーな情報を提供することができた。
回数等	計 25 回
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	登録件数：購読 246 人、Facebook 944 人、Instagram 315 人

事業名	掲示コーナーの整備
目的・内容	市民活動に有益な情報を提供することを目的として、市民活動団体主催の事業や人材募集等情報の収集・提供を行った。
回数等	集計なし
対 象	市民活動サポートセンター登録団体や行政機関、企業等
参加人数	集計なし

事業名	市民活動情報誌の発行
目的・内容	市民活動の周知と促進を図ることを目的として、市民活動サポートセンターおよび市民活動団体の取り組みを広く伝える情報誌の作成・発行を行った。
回数等	計 3 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方、市民活動団体、札幌市関係機関、道内外関係機関、個人等(事業講師、編集協力者)他
参加人数	集計なし

事業名	市民活動相談①
目的・内容	社会的課題の解決に繋げることを目的として、職員による簡易な相談対応を行った。 また、専門的な相談については内容に応じた窓口へ繋ぐことができた。
回数等	計 529 件
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	集計なし

事業名	市民活動相談②
目的・内容	社会的課題の解決に繋げることを目的として、市民活動経験者を相談員とした相談窓口の運営を行った。市民活動に関する多岐にわたる問題の解決につながる情報が提供できた。
回数等	計 283 件
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	集計なし

事業名	NPO 専門相談①(税務・会計)
目的・内容	市民活動団体の運営に係る専門的な課題解決を図ることを目的として、税理士による税務および会計相談窓口を運営した。
回数等	計 9 件
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	集計なし

事業名	NPO 専門相談②(法律)
目的・内容	市民活動団体の運営に係る専門的な課題解決を図ることを目的として、弁護士による法律相談窓口を運営した。
回数等	計 4 件
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	集計なし

事業名	NPO 専門相談③(労務)
目的・内容	市民活動団体の運営に係る専門的な課題解決を図ることを目的として、社会保険労務士による労務相談窓口を運営した。
回数等	計 3 件
対 象	市民活動団体・市民
参加人数	集計なし

事業名	相談員研修
目的・内容	相談員との情報共有や専門知識を深め相談技能を向上することを目的として、相談事例の事例研究・スキルアップ研修を行った。
回数等	計 2 回
対 象	市民活動相談員・さっぽろパブリックサポートネットワーク会員
参加人数	延べ 17 人

事業名	利用者アンケート調査・ヒアリングの実施
目的・内容	札幌市市民活動サポートセンター利用者の活動状況やニーズの把握・分析を行い、現在の取り組みの改善や事業の企画立案に生かすことを目的として、各事業終了時のアンケート・施設利用者アンケートを行った。
回数等	集計なし
対 象	札幌市市民活動サポートセンター利用者
参加人数	延べ 159 人

イ 研修学習に関する業務

事業名	スタートアップ支援事業
目的・内容	若者が社会課題解決や自己実現の方法として市民活動を選択するためのきっかけの提供を目的として、出張講座やワークショップを実施した。 出張講座をとおして市民活動に興味を持ち、市民活動団体のボランティアに繋げることができた。
回数等	計 10 回
対 象	大学生や高校生、中学生などの若者
参加人数	延べ 645 人

事業名	フォローアップ支援事業
目的・内容	市民活動の中で生まれる個々のニーズや課題に応じた学習の機会を提供することにより、活動促進を図ることを目的として、講座・ワークを行った。 特に反響の大きかった主要な事業は下記のとおり。 この他、ニーズに合わせた事業を 3 件実施した。 ・【事業】「NPO のための資金調達×事業計画講座」（12/20 実施）
回数等	計 4 件、6 回
対 象	市民活動団体
参加人数	延べ 50 人

事業名	NPO インターンシップ事業
目的・内容	複数の NPO でボランティア活動に参加することで、NPO への興味関心・理解を深めてもらうことを目的として実施した。 ボランティアに参加した学生の視野が広がり、NPO の活動理解に意欲的になる機会を提供できた。
回数等	計 1 件、3 回
対 象	NPO・ボランティア活動に興味のある、高校生～概ね 30 歳までの若者
参加人数	延べ 23 人

ウ 交流活動に関する業務

事業名	NPO との協働・交流事業 交流活動支援に関する業務
目的・内容	利用者同士の交流の促進を図ることを目的として、各種事業を実施した。 本事業終了後も参加者同士が自主的に連絡を取り合い、交流を深めたとの報告もあり、利用者同士の自発的な繋がりを創出できた。
回数等	計 12 回
対 象	市民活動に取り組んでいる個人や団体および市民活動や市民活動に関心がある方
参加人数	延べ 148 人

事業名	中間支援交流・ネットワーク事業
目的・内容	市民活動の中間支援に取り組む組織とのネットワークの構築と強化および職員のスキルアップを目的として実施した。
回数等	計 5 回
対 象	市民活動に関する中間支援組織
参加人数	延べ 104 人

事業名	NPO との出会い創出事業
目的・内容	市民向けに成果発表の場を提供することにより、市民活動の認知向上を図った。 成果発表や成果物の提供により、活動が多くの市民の目に触れ、市民活動団体と市民がつながるきっかけづくりとなった。 特に反響の大きかった主要な事業は下記のとおり。 この他、5 事業を実施した。 【事業】「しみさぼマルシェ#6」 (2/16 実施)
回数等	計 6 回
対 象	【出展団体】市民活動サポートセンター登録団体で以下の条件を満たす団体 ・団体の活動に沿った出展内容であること ・出展時間にメンバーが常駐すること 【参加者】札幌市内または近郊に居住、通勤、通学する
参加人数	延べ 11, 151 人

事業名	NPO との共創事業
目的・内容	NPO と多様な主体との連携・協働の促進により団体同士の繋がりを構築することを目的として、市民団体と企業や学校、児童会館と協働でワークショップを実施した。 特に反響の大きかった主要なワークショップは下記のとおり。 この他 2 事業を実施した。 【事業】「N 活～児童会館編～」 (11/30 実施)
回数等	計 3 回
対 象	市民活動団体・協働団体、および児童会館職員
参加人数	延べ 58 人

エ 団体活動支援に関する業務

事業名	事務ブースの提供
目的・内容	市民活動団体の活動を支援することを目的として、事務所機能として事務ブースの貸し出しを行った。
回数等	集計なし
対 象	札幌市市民活動サポートセンターに市民活動登録団体かつ、市内で市民活動を行っている、もしくは行う予定とする市内に専用の事務所を所有していない団体
参加人数	延べ 13 団体

事業名	ロッカーの提供
目的・内容	市民活動団体の活動を支援することを目的として、ロッカーの貸出しを実施した。
回数等	集計なし
対 象	札幌市市民活動サポートセンターに市民活動団体として登録があり、一定期間継続してロッカーの使用を予定している団体
参加人数	延べ 216 団体

事業名	レターケースの提供
目的・内容	登録団体が書類の保管や会員相互の連絡のための、レターケースの貸出しを行った。
回数等	集計なし
対 象	札幌市市民活動サポートセンター登録団体
参加人数	延べ 238 団体

事業名	活動支援環境の整備
目的・内容	市民活動団体の活動促進・支援を図ることを目的として、施設、設備(印刷機など)の環境整備および提供を行った。
回数等	集計なし
対 象	市民活動登録団体
参加人数	集計なし

事業名	運営協議会
目的・内容	札幌市市民活動サポートセンターの運営や事業について報告を行った。 さらに、要求水準の達成または改善に向けた協議を行った。(10/23 実施／全 2 回)
回数等	計 1 件、2 回
対 象	運営協議委員、札幌市
参加人数	延べ 14 人

(3) 札幌市環境プラザ

【自己評価】

今年度は専門的知識を持つ講師や、新規企業・団体との協働による体験型事業やアウトリーチ事業の実施に注力した。体験型事業は市民からの人気も高く、アウトリーチ事業についてはこれまで来館機会のなかった層への効果的なアプローチが実現した。これらの取組により新たな参加者の獲得や当施設の認知度向上や広報効果につながる変化が見られた。

次年度以降は、これら館外での実践をさらに深めるとともに、SNS による発信力を強化して関心層の裾野を広げ、市民一人ひとりが環境活動へ踏み出すきっかけを創出する。併せて、施設見学プログラム内容をブラッシュアップするなど、市内外の小中学生に向けた普及啓発活動を継続的かつ効果的に推進していく。

【事業概要一覧】

ア 環境情報の収集・提供業務

事業名	展示コーナー・特集コーナーの更新
目的・内容	地球および地域の環境問題解決に向けた意識啓発を目的として実施した。 専門知識を持つ団体から寄せられた情報をパネルなどにまとめて掲示し発信することで、市民の環境保全への関心を高めることにつなげた。 特に反響の大きかった主要な展示は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 6 件を随時実施した。 ・【展示】札幌市環境プラザ助成事業「漁業体験塾 魚とつくる海のミライ パネル展」(4/1～4/30 実施／全 1 回)
回数等	計 7 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	集計なし

事業名	CSR 促進業務
目的・内容	市民に向けて企業の環境活動における取り組みや CSR 活動の実践を伝えることを目的に実施した。各企業が発行している冊子・リーフレットなどの資料、環境関連イベントについてのチラシ・ポスターを受け入れ、環境プラザ内に配架した。 環境保全に関する情報の提供をとおして、地球および地域の環境問題解決に向けた意識啓発につなげた。
回数等	集計なし
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	集計なし

事業名	Web コンテンツ拡充業務
目的・内容	環境プラザを含めた環境問題に関わる団体の活動内容や、情報をインターネット上で発信することで、市民に向けた環境保全の意識啓発につなげることを目的として実施した。
回数等	集計なし
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	登録件数 Facebook 498 人、Instagram 430 人、YouTube 32 人

イ 環境保全、交流の支援と推進業務

事業名	環境教育リーダー制度/環境保全アドバイザー制度
目的・内容	市民に対し環境学習支援や解説を行う人材派遣を行い、自主的な環境保全活動を支援することを目的に実施した。
回数等	計 3 件、71 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方、令和 7 年度札幌市環境教育リーダーおよび環境保全アドバイザー委嘱者
参加人数	延べ 1,158 人

事業名	こどもエコクラブ札幌事務局業務
目的・内容	こどもエコクラブの活動を活性化させることを目的として、登録手続き、全国事務局からの情報提供および活動の支援や登録の促進を行った。 また、札幌市で活動するエコクラブ間の交流会を実施し、各クラブの相互理解と意義拡充を図った。
回数等	計 1 件、1 回
対象	札幌市内のこどもエコクラブ登録者
参加人数	延べ 21 人

事業名	貸室・備品の提供
目的・内容	市民の環境保全活動の促進を図ることを目的として、環境研修室、ミーティングルーム、備品などの貸出を行った。
回数等	集計なし
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	利用件数：環境研修室 1,039 件、ミーティングルーム 569 件、備品貸出 0 件

事業名	共催・協力事業
目的・内容	環境に関する活動を普及させることを目的として、環境活動団体の活動支援を行った。 依頼団体と環境プラザ双方のリソースを活用することで、より多くの方に事業を提供することができた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 7 件を随時実施した。 ・【事業】「まるとと学ぼう!!食育講座 2025」(6/21 実施／全 3 回)
回数等	計 8 件、28 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 786 人

事業名	コーディネート業務
目的・内容	若者を中心に環境プラザで実施する各種事業を周知し、環境活動の機会を提供することを目的に実施した。 各種事業の内容や展示コーナーの活用方法などの問い合わせにつながった。
回数等	集計なし
対象	環境活動に興味・関心がある方
参加人数	集計なし

事業名	環境関連施設との連携事業および環境中間支援会議・北海道への参画
目的・内容	ネットワークに加わるにより市内・道内の環境関連施設との連携を図り、情報共有や連携事業を継続的に行うことを目的に実施した。
回数等	集計なし
対象	環境保全活動団体
参加人数	延べ 36 団体

ウ 環境教育・学習の推進業務

事業名	小・中・高校生への学習対応業務
目的・内容	市民の環境学習の拡充を目的に、小学校の総合学習などで活用できる学習プログラムの提供や施設見学の受け入れ、講師派遣を実施した。 各学校のテーマに即したプログラムを提供することにより、学習内容の理解を促した。
回数等	計 49 回
対象	小学校、中学校、高校などの教育機関
参加人数	延べ 1,348 人

事業名	施設見学対応業務
目的・内容	展示物の解説およびワークショップにより、環境問題に関心を持ち、自分たちの暮らしを見直すきっかけをつくることを目的に実施した。
回数等	計 29 回
対象	教育機関、児童会館、大学、市民団体など
参加人数	延べ 901 人

事業名	環境教育教材の貸出業務
目的・内容	環境教育教材の貸出をとおして、学校教育および市民活動などでの環境保全・環境教育の推進を図ることを目的に実施した。 また、教材の貸出により、各団体の活動の充実を図った。
回数等	計 128 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	集計なし

事業名	講座・研修
目的・内容	環境教育の実践者を対象に、学びを深めることを目的として、体験型のパッケージプログラムを提供した。講師等との調整により延期となった。
回数等	集計なし
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	集計なし

エ 普及啓発企画事業

事業名	アウトリーチ事業
目的・内容	当施設に来館する機会の少ない方のために市内の環境関連イベントや施設に職員が出張し、広く環境保全の啓発を図った。環境プラザの周知を行い利用者増加を目指すことを目的として実施した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 5 件を実施した。 ・【事業】環境プラザがやってきた in 環境広場さっぽろ 2025(7/26 実施／全 2 回)
回数等	計 6 件、9 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 1,978 人

事業名	普及啓発事業
目的・内容	環境問題について主体的に考え行動する市民を増やすことを目的として、幅広い年齢層の対象に向けた環境保全に関する講座やイベントを実施した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 9 件を実施した。 ・【事業】まちなか天体観測(11/21 実施／全 2 回)
回数等	計 10 件、16 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 474 人

事業名	展示コーナーの活用
目的・内容	展示コーナーを活用して NPO・企業・学生・市民団体などがプログラムを実践する機会を設けることで、団体の環境活動を支援することを目的として実施した。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 6 件を実施した。 ・【事業】あそびバ！エコプラザ(4/12 実施／全 12 回)
回数等	計 7 件、20 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 777 人

オ その他の業務

事業名	相談業務
目的・内容	環境保全に関する多岐・多種にわたる問題に対して情報を提供することを目的として実施した。 専門の相談員の対応に併せて、講座などの実施を行うことにより環境保全活動の情報提供および啓発・促進につなげた。 特に反響の大きかった主要なセミナーは以下のとおり。 この他、ニーズに合わせ 1 件を実施した。 ・【セミナー】環境相談スペシャル講座「目的から逆算で考える企画の立て方～ロジックモデルを学んでみよう～」(5/23 実施／全 1 回)
回数等	計 2 件、25 回
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 37 人

事業名	寄附受理に関する手続き
目的・内容	物品などの寄附の申し出状況について、札幌市担当部局へ連絡、的確な事務処理を行う。令和7年度の申請はなかった。
回数等	集計なし
対象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	集計なし

カ 札幌市環境プラザ運営協議会運営業務

事業名	運営協議会
目的・内容	札幌市環境プラザの運営および事業について報告を行った。さらに要求水準の達成に向けた協議を行った。
回数等	計2回
対象	札幌市環境プラザ運営協議会委員、札幌市
参加人数	延べ15人

(4) 札幌エルプラザ情報センター

【自己評価】

多くの市民に札幌エルプラザ公共 4 施設および 4 分野（男女共同参画、市民活動、環境保全、消費生活）への興味・関心を持ってもらうため、一般向けから専門的な分野まで幅広い事業を展開した。また、社会情勢や社会課題を反映したテーマ別展示を定期的の実施し、関連資料の閲覧・貸出を促進することで市民の関心喚起を図った。

また、今年度は「映画」の上映会や「短歌」を通じたトークイベントなど、文化・芸術的アプローチから 4 分野への接点を見出す事業を展開した。一見、4 分野とは直接関係がないように見えるテーマを設定することで、日常の中に潜む社会課題への気づきの機会を創出することができた。その結果、これまで関心の低かった層の新規参加や、情報センター全体の利用者の増加に繋げることができた。

事業名	図書管理業務
目的・内容	図書資料・視聴覚・行政資料等の収集から保管、貸出までの一連の業務を遂行した。時勢を意識しつつ市民が関心の高いテーマで選書を行うことで利用者の増加へ繋げることができた。
回数等	集計なし
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	新規登録者数：354 人 図書・視聴覚資料貸出数：5,793 冊

事業名	テーマ別展示事業
目的・内容	蔵書や掲示物の展示を通して、4 分野に関する興味関心をもつきっかけを提供することを目的に実施した。社会課題や時勢を意識したテーマを設定し、関連する所蔵資料の企画展示を行うことで、施設利用者が 4 分野の情報に気軽に触れられるきっかけを提供し、利用者増加や新規登録にも繋げることができた。
回数等	計 1 件、48 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	資料の貸出回数延べ 304 回

事業名	各公共施設との連携事業
目的・内容	札幌エルプラザ公共 4 施設の機能および主催イベントに関する周知を目的に実施した。テーマ別展示と各事業等を連動させ、チラシやポスターを掲示することで利用者にとって利便性が高く情報にアクセスしやすい案内を行うことができた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。この他、ニーズに合わせ随時実施した。 ・手作りしおりをつくってみよう（7/25 実施／全 1 回）
回数等	計 2 件、13 回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ 76 人（事業周知については集計なし）

事業名	情報コンシェルジュ事業
目的・内容	市民の関心が高い社会課題や時流に沿ったテーマを設定し、所蔵資料の活用や専門的な視点による講座やワークショップを行い、より深い学びの機会を提供した。専門性の高いものから、防災など様々な日常の場面を意識した学びの機会を提供することができた。また、参加者の新たな繋がりを創出する機会となった。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。この他、ニーズに合わせ1件を随時実施した。 ・北京女性会議+30 女たちのこれまでとこれからを考える（8/30 実施／全1回）
回数等	全2件、2回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ43人

事業名	図書・視聴覚資料活用事業
目的・内容	文化や芸術の側面から広く市民へアプローチし、作品鑑賞を通じてこれまで関心の薄かった層の事業参加を促進した。何気ない日常の中に4分野に関連する視点が潜んでいることを伝え、気づきと理解を深める機会を提供できた。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。この他、ニーズに合わせ2件を随時実施した。 ・歌人 北山あさひさんと読む 女性歌人のエネルギー（2/21 実施／全1回）
回数等	全3件、11回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ213人

事業名	情報発信サポート事業
目的・内容	4分野に関わる市民活動団体や企業の情報発信力を高めることを目的に、セミナーや学習会等を実施した。学習意欲を喚起する適切なテーマ選定を行った結果、参加者から実務的なスキル向上に繋がったと評価を得た。 特に反響の大きかった主要な事業は以下のとおり。この他、ニーズに合わせパネル展（全3回）時実施した。 ・ペン1本で伝える！団体の想いと価値～グラフィックレコーディングの基本～（12/5 実施／全1回）
回数等	全2件、5回
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ229人

(5) 公共4施設共通事業

【自己評価】

市民の方から寄附いただいたピアノを活用した「地域連携事業」による賑わい創出に加え、新たに幼児・児童に向けた環境問題に触れてもらうためのイベントや、貸室利用団体の活動を市民にアピールする場を設けた。「カルチャーナイト」では、4施設複合施設ならではの事業内容を提出し、地域交流を一層深めることができた。

これらの事業展開により「人が集う施設づくり」を促進し、次年度以降も各施設の専門性を活かすことで、市民が各分野に興味を持つきっかけを広げ、さらなる賑わいの創出と施設の利用促進を図る。

【事業概要】

事業名	地域連携事業「みんなで“つながる”ピアノひろば」
目的・内容	1階エントランスロビーの開かれた空間としての利用価値を高め賑わいを創出するとともに、音楽経験の有無に関わらず誰もが自由にピアノを演奏できる機会を提供することで、ピアノや音楽を通じた市民交流のきっかけをつくることを目的に実施した。 1階エントランスロビーにピアノを設置し、一般利用者に開放。
回数等	計1件、6回
対 象	札幌エルプラザ公共4施設を利用するすべての方
参加人数	延べ524人

事業名	「エルプラ ECO プロジェクト」
目的・内容	エルプラザ公共4施設内における環境保全活動を推進することを目的に、調査、啓発、実践などの取り組みを行いながら、利用者および職員の環境保全に対する意識醸成を図った。 さっぽろエコメンバーの更新(12/8)の他、通年で利用者及び職員への周知啓発を行った。
回数等	
対 象	札幌エルプラザ公共4施設利用者と施設職員
参加人数	

事業名	カルチャーナイト 2025in 札幌エルプラザ「エルプラザで探そう！未来への発見ナイト」
目的・内容	カルチャーナイト2025の開催に合わせて、札幌エルプラザ内の各施設に関連したプログラムを展開し、市民が気軽に立ち寄り、4分野（男女・環境・市民活動等）について楽しみながら学ぶ機会とすることを目的として実施した。
回数等	令和7年7月25日(金)17:00～21:00
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
参加人数	延べ561人

事業名	施設活用活性事業 なかまづくり団体（有料貸室利用団体） 作品展「みつける・つながる・はじまる展」
目的・内容	有料貸室を利用する団体に成果発表の場を創出し、活動を探す人との情報の橋渡しを行うことで、会場として札幌市男女共同センターを選ぶメリットを増やしたり、活動の目標を設定することで、長く続くように活動自体を支援することを目的に実施した。
回数等	計 3 件、3 回
対 象	・札幌市男女共同参画センター広報スペースに登録している団体かつ、作品を有する団体 ・札幌市男女共同参画センター有料貸室を継続的（月 1 回以上）に利用する団体かつ、一般に仲間募集の情報を開示している団体
参加人数	延べ 517 人

事業名	おもちゃのボタンをつなごう！「かえっこバザール in 札幌市環境プラザ」
目的・内容	札幌エルプラザを活用して多様な人々が集い・つながる場を創出するとともに、協力団体の専門性を活かした遊びや体験を通して、子どもたちが「物を大切に作る心」や「繰り返し使うこと」の価値を学び、そこで得た気づきを家庭での実践や環境配慮行動へつなげていくことを目的に実施した。 当日イベント（3/20、3/21）の他、市民の方からの使い終わったおもちゃの寄付を受け付けた。
実施日等	令和 8 年 3 月 20 日（金）、21 日（土）
対 象	幼児～児童およびその保護者
参加人数	延べ 2,178 人

3 情報センター図書等管理状況・利用状況

【自己評価】

満足度調査を実施した結果、本の分類について「よかった」の回答が15.51%となり、前年度より10.2ポイントの大幅増となった。多様な世代・価値観に合わせたコーナー展示（例：子どもを対象とした児童書・絵本コーナー、ジェンダー・環境保全などの社会課題をテーマとした4分野に係る資料展示など）や、話題書の定期的な導入を行ったことで幅広い対象の興味・関心を引き出した成果だと評価できる。

また、多様な世代に合わせた資料提供や環境整備に注力し、全体の利用人数は133,482人と前年度（127,289人）を上回った。年代別に見ると、10代が24.6%（前年度比30.4ポイント減）と減少した一方で、30代が14.4%（同10ポイント増）、40代が12.3%（同6ポイント増）と増加した。これは、企画展示や情報発信が施設利用者へ効果的に行われ、読書目的の層が増加したためと考えられる。

図書等の管理においては、定期的な蔵書点検や図書整理日を通じて適切な所蔵の維持管理に努め、目的の資料を探しやすい本棚づくりを徹底した。あわせて、テーマ展示の入替や新着図書の導入により、継続的な利用を促した。

今後も年間13万人を超える来館者に対し、4分野の啓発やイベント情報の提供を適切に行い、公共4施設をつなぐ情報発信拠点としての役割を積極的に果たしていく。

（１）図書等管理状況

	前年度までの 所蔵状況	令和7年度 新規所蔵状況	令和7年度 廃棄状況	令和7年度 登録内容 更正状況	令和7年度末 所蔵状況	令和7年度 修繕状況
男女共同参画センター	24,948	187	0	0	25,135	6
消費者センター	6,039	81	0	0	6,120	8
市民活動サポートセンター	4,884	142	0	0	5,026	4
環境プラザ	9,213	114	0	0	9,327	1

（２）利用状況

I 来館者および登録者数 (人)

区分	項目	
1	来館者数	133,482
2	新規登録者数	354

II 図書・視聴覚資料等貸出数

区分	項目	
1	図書・視聴覚 資料 貸出数 (冊)	
	男女共同参画センター	3,265
	消費者センター	926
	市民活動サポートセンター	270
	環境プラザ	1,332
		5,793

2	AVブース利用数 (人)	79	509
3	P C (インターネット)利用数 (人)	0	
4	利用者端末(図書検索)利用数 (人)	430	

III リクエスト数 (冊)

区分	項目	
1	男女共同参画センター	12
2	消費者センター	3
3	市民活動サポートセンター	1
4	環境プラザ	2
		18

IV レファレンス等職員対応分 (人)

区分	項目	
1	レファレンス	110
2	一般問合せ等対応	632
	合 計	742

V 視察・見学 (人)

区分	項目	
1	視察・見学者数	20

4 利用者からの意見概要

【自己評価】

「ご意見箱」の設置や、貸室利用票を活用した聞き取り、利用者満足度アンケート(別途報告済)等の実施を通じて、利用者からの意見や要望をいただける機会を多く設けた。改善を求める声やご意見については迅速に対応するとともに、要望についても適時対応するよう努めた。また、頂いたご意見や要望は、警備・案内業務や清掃業務を行う委託業者とも共有し対応することで、施設内の安心安全な運営に繋がったと考える。

今後とも利用者からの声に真摯に耳を傾け、施設の維持管理に取り組むとともに、市民の声を生かした施設づくりを推進し、さらなる満足度向上を目指す。

(1) ご意見箱から

	回収日	ご 意 見	コ メ ン ト
1	5月13日	情報センターの事です、DVDを2週間借りる事が出来る様にして頂きたいです。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただき誠にありがとうございます。 札幌市の図書館と札幌エルプラザ情報センターは運営形態が異なるため、貸出期間なども別で定められており、視聴覚資料については数に限りがあることから必要最低限の期間でのご利用をお願いしております。 恐れ入りますが、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。
2	6月14日	エルプラザ館長様 いつも市民活動や本の貸し出しなどでお世話になっています。 私は本がとても好きで図書館からもよくお借りしているのですが新刊の読みたい本があっても、なかなか購入してもらうのが難しい状況にあります。 100人以上の予約者に本2冊、1年以上待ち続けることもあるのです。 物価も高くなり、なかなか本を買うことがままならないなか情報センターで他の施設から借りているという貴重な本の数々を読ませて頂けることは有難いことだと思っています。NOシールの貼り方などでタイトルなど見えづらくなっていたことがあり、思い切って意見させて頂いた事がありましたがすぐに職員の方に対応してもらって感謝しております。 テーマ性、内容のある本にとっても勉強になっています。市民にとって本を読む環境が少しでも良くなることを願っています。 いつもありがとうございます！ 2025年6月14日 情報センター 利用者より	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただき誠にありがとうございます。 情報センターの取り組みに対してお褒めの言葉をいただき、大変励みになります。 今後ともご期待に添えるよう、サービスの向上に努めてまいります。
3	6月19日	・総合案内のところへんに穴あけ(パンチ)が備え付けられているととても便利かと…。 ・カギわたしを20分～30分前にしていただけると助かります。 窓口の方はとても親切でやさしいです。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただき誠にありがとうございます。 窓口スタッフへのお褒めの言葉もいただき、大変励みになります。 穴あけパンチについて、安全管理のため備え付けることは難しいのですが、窓口でのご利用に限りお貸し出ししておりますので、お気軽にお声かけください。また、鍵の貸し出し開始時間につきましては、お部屋の清掃時間を確保するためには現在の前倒し15分が最大限でございます。 活動のご準備などでお急ぎのところ大変恐縮ですが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

	回収日	ご意見	コメント
4	6月25日	1Fエントランスの長イスについて 6/20ころのイベント後長椅子の位置がかわっていますが、長イスが点字ブロックに近いのでもっと後ろにさげて下さい。 点字ブロックを必要としている人が通るのにさまたげになります。足をのばしている人や足元に荷物を置いている人がいます。 白杖がそれらにふれてころぶことも考えられます。 点字ブロックに立止まってる人、台車や荷物を置いているのを見かけることがあります。 点字ブロック上にこれらのことをされると白杖の人が大変こまると思います。 (ころんでケガ、白杖が折れてパニックになり走り出し大ケガになる人もいと聞いたことがあります) 職員の方々はそのような意識はありますか？ 意識はあっても、常にその意識を持っていないとうすれていくと思う これ（札幌エルプラザ公共4施設をもっと使いやすくしていきます）はあらためて考えてはいかがでしょうか？	1Fエントランスの長イスの配置について、点字ブロックの通行を妨げているとのご指摘、誠にありがとうございます。イベント終了時に適切な位置に戻っておらず、私共の配慮が足りておりませんでした。 長イスの配置については、早急に見直し、点字ブロックから十分な距離を確保できる位置へ移動させております。また、職員に点字ブロックの重要性と利用者の安全確保について改めて周知いたしました。 皆様にとって安全で快適な施設となるよう、引き続き改善に努めてまいります。 今後もお気づきの点がございましたら、お気軽にお申し付けください。
5	11月3日	3階男子トイレの便座が冷たいです。通電して暖かくして欲しいです。	ご指摘ありがとうございます。夏季期間中に電源を切ったままでしたが、現在は電源を入れ温めております。 ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。
6	11月24日	いつも大変お世話になっております。 2階印刷機を使用させていただいていますが、写真やイラストを含め、いろいろ調整してもきれいに出来ません。そろそろ買い替えが必要かと思ひます（リースかもしれませんが）ぜひ、ぜひご検討下さいませ！	平素より札幌市市民活動サポートセンターをご利用いただき、誠にありがとうございます。この度は、印刷機の写真やイラストの印刷品質に関し、貴重なご意見をお寄せいただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。 ご指摘の通り、写真やイラストの印刷品質について、ご満足いただけていない状況につきましては、当センターとしても大変心苦しく感じております。いただいたお声は、利用環境の改善にあたり重要なご意見として受け止めております。 しかしながら、現在使用しております印刷機はリース契約に基づいて運用されているため、現時点での即時的な機種更新や交換が難しい状況でございます。ご期待に沿えず、誠に申し訳ございません。 今後の契約更新や設備改善の検討にあたり、今回のご意見を参考とさせていただき、引き続き利用者の皆様の利便性向上に努めてまいります。 今後とも札幌市市民活動サポートセンターをどうぞよろしくお願い申し上げます。
7	11月24日	お問い合わせ内容： 図書の利用について本日、館内の本を読みたいと伺いました。 学生の勉強のため、席や机が埋まっております、ゆっくりと読書が出来ませんでした。勉強の場も大事です。 読書する方のスペース、勉強のスペース、時間を決めてスペースをくぎるなど、考慮頂けないでしょうか。	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、ありがとうございます。 このたびはせっかくご来館いただいたにもかかわらず、ゆっくり読書をしていただくことができず、申し訳ございませんでした。 また、読書と学習スペースの区切り方や時間設定につきましても、貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。 現在、閲覧スペースの利用方法に関しましては、みなさまに気持ちよくご利用いただけるよう、ご提案いただいた内容も含め、具体的な案内等の調整と準備を進めているところです。 今後同様の状況でお困りの際は可能な限り対応させていただきますので、大変恐縮ではございますがカウンターの職員へお声がけをいただけますと幸いです。 引き続きご利用のほど、よろしくお願いいたします。

	回収日	ご意見	コメント
8	12月20日	いつも、お世話になっております。 図書館のキッズコーナーは本来の目的・主旨があるのですが、子供は静かにという区別ができない年齢の子供もいそうですが、耐えている図書館利用客の方々が気の毒なような気がします。 考えてくださるといいかと・・・ ありがとうございました。	情報センター内の環境維持につきまして、貴重なご意見をいただきありがとうございます。 情報センターの機能は4分野（男女共同参画、市民活動、消費生活、環境）の情報発信、提供の場として、それぞれの分野において「子どもに対する教育・啓発や参画の促進」は重要な事であると考えており、次世代を担う子どもたちが、幼少期から公共施設に親しみ、多様な価値観や社会のルールに触れることは、市民参画の第一歩として極めて重要であり、本を通じて社会を学び、知的好奇心を育む「教育・啓発」の場として不可欠な役割を担っていると考えます。今後も利用者の皆様にはキッズコーナーの設置主旨をご理解いただき、すべての世代が共に心地よく過ごせる環境づくりに、ご協力お願い申し上げます。
9	1月17日	静かなところでいいと思って利用させてもらってます。今日利用して気になった点書いて行きます。 エスカレーターの音が響いて聞こえ、1F奥の図書スペースにまでうるさく聞こえます。 人の声や帰り際の利用客の方々の会話もひびいて聞こえてきます。この2点考えを要するなと思いました。	この度は、情報センター内の環境維持につきまして、貴重なご意見をいただきありがとうございます。 日頃より当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。 当センターは4つの分野（男女共同参画・市民活動・消費生活・環境）の情報発信や交流を目的とした施設で、資料の閲覧だけでなく、会議や展示会なども行われる施設です。 ご指摘いただいた音に関しましては、エレベーターの稼働音や建物の構造上どうしても防げない周囲の声など、ご不便をおかけする面があるかと存じます。 施設の性質上、完全な静寂を保つことは難しいのですが、皆さまが気持ちよく過ごせる環境を整えていけるよう努めてまいります。
10	2月17日	香りの公害に苦しんでいる（香害）化学物質過敏症の患者親子です。 エレベーターの中に香害ポスターを張ってあるのを見てとてもうれしく思いました。 そして、床に芳香剤らしき箱が設定されていましたがおそろおそろ見ると香りの芳香剤ではなく無香の消臭ビーズでしたので、安心してエレベーターに乗れました。ありがとうございました。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 当施設は貸室で活動される際など、強い香りの出るもの（アロマ等）は使用を控えていただいております。また、より多くの方が快適にご利用できるよう施設利用者の皆様への各種広報活動も行っております。 今後も多くの方がご利用しやすい施設づくりを目指して参ります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(2) 貸室利用票から(一部抜粋)

	分野	時間区分	部屋	意見
1	部屋	午前	和室3	戸口入口戸のふすまが開け閉めきついでレールが動くよう、お願いいたします。
2		午前	研修室1	パンフレットには机・イスが並べてあり、セッティングは不要だと思って選びました。24個目のイスが台からはずれませんでした。
3		午前午後	和室2	御座をひいて下さいの紙を、テーブルおきばの扉の前にはっておくと良いと思います。
4		午前	健康スタジオ1	ありがとうございました。節電してるのでしょうか。ちょっと暗かったです。
5		午後	音楽スタジオ 1	電気が切れている箇所あり
他28件 全33件				
1	備品	午前	中研修室B	時計が3, 4分進んでいます。
2		夜間	中研修室A	黒色のマーカーのインクが薄くなっています (1本)
3		夜間	研修室2	椅子か何かの部品が落ちました。
4		夜間	中研修室AB	マイク②が使用できませんでした。(バッテリーが切れている可能性あり)
5		午前午後	ホール全面	机1台ゆるゆるのもの、出しています。
他24件 全29件				
1	その他	午後	和室4	前の方の使用した机が置いたままでじゃまになるのですがどうしたらよいでしょうか。終わったへやのそうじの音が少しうるさいです
2		全日	中研修室	明日も朝から使用するので、荷物をおいてあります。貴重品はありません。
3		午前	和室2	今日の和室3, 2の皆様、いつとっても声が大きくなるさいです。レッスン参加者からクレームありました。
4		午前	和室 3	隣の教室の方々の声が大きいのでちょっと困りました。
5		午前午後	託児室 1	準備中、テーブルの下に玩具の忘れ物を見つけております (ペットボトルキャップの玩具)
他24件 全29件				
1	感謝	夜間	ホール全面	本日はありがとうございました
2		夜間	和室 4	急なお願いに対応してくださり、本当にありがとうございました…!! 無事に卒業生と楽しく茶会をすることができました。以降はしっかりお道具の確認をした上で使用させていただきます。
他8件 全10件				

5 施設維持管理状況

【自己評価】

施設開設以降修繕や交換をしていない箇所について不具合や故障があったが、職員による日常点検に加えて、警備・案内員による巡回を行うことにより、早期の発見と迅速な対応に繋げることができた。また、職員間の連携、警備・案内員、清掃員との情報共有により、劣化・破損・故障やその可能性がある箇所の発見に繋げることができた。

設備・備品については、機器・部品ともにすでに生産終了しているものが多く、特にどの部屋でも使用する電気系統やロッカーの故障が今年度は多く見受けられた。今後も修繕の必要性が高まることが予想される。引き続き日常の点検・巡回と警備員・清掃員とのコミュニケーションを強化し、故障等の可能性がある箇所の早期発見に努めるとともに、中長期的な修繕・更新計画を立案し、所管部署と協議しながら進めていく。

(1) 修繕記録

No.	発生月日	施工(故障)場所	工事(故障)名、状況	内容	業務完了日 (納品日)	金 額 (税込)
1	令和7年4月23日	男女共同参画センター4F 託児室	業務名:札幌市男女共同参画センター託児室可動間仕切修繕業務 託児室の可動間仕切が破損した。	可動間仕切の修繕	5月12日	¥85,030
2	令和7年5月20日	男女共同参画センター3F ホール	業務名:札幌市男女共同参画センターホール座席ユニット交換業務 経年劣化による損耗のため。	ホール座席ユニット交換	6月16日	¥246,070
3	令和7年6月12日	市民活動サポートセンター	業務名:エプソン大判プリンタ SC-T5455修理業務 2F札幌市市民活動サポートセンターで使用する大判プリンターが操作不良になったため。	ロール紙感知センサーの交換	6月13日	¥44,000
4	令和7年8月6日	男女共同参画センター1F 女子トイレ	業務名:札幌市男女共同参画センター1F女子トイレウォシュレットふた修繕 女子トイレウォシュレットのふたが破損した。	ふたの交換	8月18日	¥13,090
5	令和7年10月3日	男女共同参画センター3F ホール	業務名:札幌市男女共同参画センター3階ホールプロジェクターランプ交換業務 ホールのプロジェクター不調のため。	ランプの交換	10月27日	¥130,900
6	令和7年10月15日	男女共同参画センター4F調光 基盤	業務名:札幌市男女共同参画センター4F調光基盤リモコンリレー修繕業務 3Fホールの照明不調のため。	リモコンリレーの交換	10月17日	¥39,600
7	令和7年11月14日	札幌エルプラザ公共4施設南側 入口	業務名:札幌エルプラザ南側入口外部自立サイン貼替業務 自立サインの経年劣化のため。	外部自立サインの貼替	11月25日	¥68,200
8	令和7年12月4日	男女共同参画センター3F多目的室、 4F大研修室C、研修室3	業務名:札幌市男女共同参画センター多目的室・大研修室C・研修室3更衣ロッカー扉修繕業務 経年劣化により、蝶番が破損した。	蝶番の交換	12月17日	¥49,500
9	令和8年2月6日	札幌エルプラザ公共4施設東側 入口	業務名:札幌エルプラザ東側入口自動ドア鍵修繕業務 東側のドアが閉まらなくなった。	自動ドア鍵の交換	3月6日	¥41,800
合計						¥718,190

(2)防災訓練研修実施状況

令和7年度 札幌エルプラザ公共4施設防災訓練・研修報告書

避難訓練	
日 時	令和7年4月28日(月)9:15～9:45
参加人数	42人
訓練内容	・地震発生を想定したエルプラザ公共施設の避難および誘導訓練 ・火災発生時の避難訓練 ・防火扉開閉方法の確認 ・障がい者の避難方法確認

防災設備確認、AED・担架使用訓練	
日 時	令和7年4月28日(月)9:45～11:00
参加人数	42人
訓練内容	・要救助者の発見から意識確認、AED手配の過程を実演 ・AEDの使用訓練 ・担架の使用方法の確認 ・館内緊急防災設備の確認

2024年地震火災総合訓練	
日 時	令和6年10月4日(水)9:00～11:00
参加人数	公共4施設代表として5人(民間棟を含め19人程度)参加
訓練内容	・地震発生を想定したエルプラザ全体としての避難および誘導訓練 ・火災発生時の防災訓練 ・水消火器を使用した消火訓練 ・ヘリポート等設備確認

令和7年度 防災訓練研修報告書

2025年4月28日

避難訓練



心肺蘇生・AED取扱い説明



担架取扱い説明



防災設備説明



6 環境配慮への取り組み

【自己評価】 節水・節電等の啓発掲示を増やし、利用者にも引き続きエネルギー使用量の削減にご協力いただいた。また、館内の照明のLED化を実施し、職員が不要な照明のこまめな消灯等に努めたことにより、電気使用量を削減した結果、エネルギー使用量を原油換算で3%削減できた。今後は、引き続き利用者へ協力をいただき、全館でエネルギー量削減に向けて取り組むとともに、より環境に配慮した施設運営を行うため、職員環境行動マニュアルに係る再教育を行い、さらなる省エネルギー化を推進していく。

施設名	施設住所	延床面積 (m2)	施設所管課	記載担当者	電話番号	省エネ法 対象	月	エネルギー使用量及びエネルギー経費							その他の環境指標				使用エネル ギー合計 (MJ)	エネルギー使用量 原油換算(L) …A			エネルギー経費(円)			エネルギー使用に密接な値…B				エネルギー消費原単位 A/B(kL/〇)				エネルギー 管理 指定工 場	増減の主な理由 (原油換算エネルギー使用量で10% 以上または250kL以上の増減があつ た場合は、必ず理由及び対策計画 を記載してください。)
								温水 (MJ)	温水 (円)	冷水 (MJ)	冷水 (円)	昼間買電 (kWh)	昼間買電 (円)	自家発電 (kWh)	自家発電(売電) (円)	水道水 使用量 (m3)	地下水 使用量 (m3)	資源物 量(kg)		一般廃 棄物量 (kg)	合計	令和6年 度 実績	前年比	合計	令和6年 度 実績	前年比	施設 用途	名称 (単位)	令和6 年度	令和7 年度	令和6年 度	令和7年 度	増減率		
札幌エルプラザ 公共施設	北区北8条西3丁目	9,930	市)男女共同 参画室 男女 共同参画課	本條	211-2962	○	4月	273,550	1,777,149	37,600	2,121,273	48,688	1,409,997	2,703		120				855,688	22,077	21,545	102%	5,308,419	5,873,315	90%	文化施設	延床面積 (m2)	9,930	9,930	32.32421	28.48600	88%	×	
							5月	135,890	1,267,531	53,200	2,214,545	49,125	1,565,144	3,301		116				714,793	18,442	16,732	110%	5,047,220	5,232,810	96%									
							6月	80,710	1,063,255	139,700	2,731,729	48,061	1,525,273	2,786		135				741,456	19,130	17,644	108%	5,320,257	5,489,524	97%									
							7月	79,410	1,058,422	339,300	3,925,137	51,156	1,558,586	2,897		103				1,008,290	26,014	23,685	110%	6,542,145	6,669,534	98%									
							8月	75,460	1,043,819	367,700	4,094,941	49,835	1,443,267	2,797		102				1,024,215	26,425	26,276	101%	6,582,027	7,160,099	92%									
							9月	77,780	1,052,408	237,000	3,313,486	47,077	1,353,250	3,058		114				843,946	21,774	23,861	91%	5,719,144	6,523,124	88%									
							10月	103,940	1,149,252	93,500	2,455,499	41,171	1,245,070	2,560		118				645,428	16,652	17,129	97%	4,849,821	5,347,139	91%									
							11月	305,430	1,895,168	34,300	2,101,542	41,083	1,307,270	1,727		157				813,876	20,998	21,624	97%	5,303,980	5,855,949	91%									
							12月	401,920	2,252,374	29,000	2,069,854	38,160	1,253,790	1,364		167				893,250	23,046	27,388	84%	5,576,018	6,679,850	83%									
							1月	577,400	2,902,001	33,200	2,094,965	42,191	1,344,238	1,356		165				1,147,258	29,599	29,878	99%	6,341,204	6,993,732	91%									
							2月	529,880	2,726,082	38,100	2,124,262	42,385	1,252,690	2,167		175				1,098,475	28,341	30,983	91%	6,103,034	7,037,825	87%									
							3月	376,030	2,156,530	36,500	2,114,696	38,156	1,174,720	2,987		174				871,326	22,480	26,121	86%	5,445,946	6,456,399	84%									
							計	3,017,400	20,343,991	1,439,100	31,361,929	537,088	16,433,295	29,704	0	1,646					10,658,002	274,976	282,866	97%	68,139,215	75,319,300									

7 自主事業報告

【自己評価】

多様化する社会ニーズに対し「セクターの垣根を越えた協働」を戦略的に推進した。多様な機関・企業との連携基盤を整備したことで、既存事業の枠を超えた社会的インパクトを創出するとともに、自主事業間での連携を強化したことで相互作用が生まれ、新たな層の市民や関係機関の参画を促すことができた。

今後も、社会情勢や利用者ニーズを捉えた施設機能の拡充に努めるとともに、自主事業で得た知見やネットワークを管理運営にフィードバックし、事業の最適化を推進していくとともに、各種取り組みを通して、より効果的な事業運営とさらなる利用者拡大を加速させていく方針である。

(1) 自主事業の名称および内容

- ①自動販売機設置事業
- ②公衆電話設置事業
- ③コピー機設置事業
- ④1・4 階コインロッカー設置事業
- ⑤特大ロッカー設置事業
- ⑥大ロッカー設置事業
- ⑦ホワイトボード貸出事業
- ⑧インターネット接続サービス事業
- ⑨Web カメラ貸出事業
- ⑩コンバーター貸出事業
- ⑪パネルパーテーション貸出事業
- ⑫機器接続ケーブル貸出事業
- ⑬個室ブース貸出事業
- ⑭札幌市外の外部講座およびワークショップの講師派遣事業
- ⑮「令和 7 年度札幌市困難を抱える若年女性支援業務」広報、啓発及びアウトリーチサポート業務
- ⑯YUI みらいプロジェクト
- ⑰令和 7 年度性的マイノリティ電話相談業務
- ⑱特定非営利活動促進法所轄庁事務補助業務
- ⑲「市民まちづくり活動の『情報コーナー』の事業協力」業務
- ⑳困難を抱える女性に対する支援業務
- ㉑令和 7 年度フォーラム運営業務
- ㉒令和 7 年度ユニコーン創出支援事業(女性アントレプレナーのための地域密着型支援事業)
- ㉓令和 7 年度女性スタートアップ人材育成事業

(2) 承認期間

- | | | |
|-----|-------------------|-------------------|
| ①～⑱ | 自:令和 7 年 4 月 1 日 | 至:令和 8 年 3 月 31 日 |
| ⑲ | 自:令和 7 年 6 月 1 日 | 至:令和 8 年 3 月 24 日 |
| ⑳ | 自:令和 7 年 7 月 4 日 | 至:令和 8 年 3 月 13 日 |
| ㉑ | 自:令和 7 年 7 月 10 日 | 至:令和 8 年 3 月 31 日 |
| ㉒ | 自:令和 7 年 7 月 15 日 | 至:令和 8 年 3 月 31 日 |

(3) 自主事業の収支

Ⅱ－1収支決算報告参照

令和7(2025)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名： 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設総括分
(千円)

科 目		R7(2025)計画		R7(2025)決算	
		指定管理業務	自主事業	指定管理業務	自主事業
収 益	指定管理業務収益				
	指定管理費	266,290		258,584	
	利用料金収益	78,065		73,965	
	その他収益	4,345		4,277	
	自主事業収益		48,817		44,391
	収益小計	348,700	48,817	336,826	44,391
	収益合計	397,517		381,217	
費 用	事業費	347,922	39,854	342,181	39,050
	(うち人件費)	165,409	20,019	163,016	19,341
	管理費	9,343	1,520	7,920	1,358
	(うち人件費)	0	0	0	0
	費用小計	357,265	41,374	350,101	40,408
	費用合計	398,639		390,509	
利 益 等	収支	▲ 1,122		▲ 9,292	
	利益還元		0		0
	法人税等		0		0
	当期純利益	▲ 1,122		▲ 9,292	

令和7(2025)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
4施設分
(千円)

科 目		R7(2025)計画		男女共同参画センター		消費者センター		市民活動サポートセンター		環境プラザ		4施設共通		R7(2025)決算	
		指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業
収 益	指定管理収益	266,290		0		0		0		0		258,584		258,584	
	利用料金収益	78,065		68,787		0		2,679		2,499		0		73,965	
	その他収益	4,345		2,292		0		1,651		268		66		4,277	
	自主事業収益		48,817		37,927		0		2,426		0		4,038		44,391
	収益小計	348,700	48,817	71,079	37,927	0	0	4,330	2,426	2,767	0	258,650	4,038	336,826	44,391
	収益合計	397,517		109,006		0		6,756		2,767		262,688		381,217	
費 用	事業費	347,922	39,854	10,751	36,451	0	0	4,687	2,079	2,367	0	324,376	520	342,181	39,050
	(うち人件費)	165,409	20,019	0	17,262	0	0	0	2,079	0	0	163,016	0	163,016	19,341
	管理費(※)	9,343	1,520	0	1,358	0	0	0	0	0	0	7,920	0	7,920	1,358
	(うち人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	費用小計	357,265	41,374	10,751	37,809	0	0	4,687	2,079	2,367	0	332,296	520	350,101	40,408
	費用合計	398,639		48,560		0		6,766		2,367		332,816		390,509	
利 益 等	収支	▲ 1122		60,446		0		▲ 10		400		▲ 70,128		▲ 9,292	
	利益還元	0		0		0		0		0		0		0	
	法人税等	0		0		0		0		0		0		0	
	当期純利益	▲ 1122		60,446		0		▲ 10		400		▲ 70,128		▲ 9,292	

令和7(2025)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設科目別

(千円)

科 目		男女共同参画センター			消費者センター			市民活動サポートセンター			環境プラザ			4施設共通			指定管理 業務計	自主事業 計
		指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計		
収 益	指定管理収益	0		0	0		0	0		0	0		0	258,584		258,584	258,584	0
	利用料金収益	68,787		68,787	0		0	2,679		2,679	2,499		2,499	0		0	73,965	0
	その他収益	2,292	37,927	40,219	0	0	0	1,651	2,426	4,077	268	0	268	66	4,038	4,104	4,277	44,391
	収益合計	71,079	37,927	109,006	0	0	0	4,330	2,426	6,756	2,767	0	2,767	258,650	4,038	262,688	336,826	44,391
費 用	人件費	0	17,262	17,262	0	0	0	0	2,079	2,079	0	0	0	163,016	0	163,016	163,016	19,341
	旅費・交通費	63	1,485	1,548	0	0	0	0	0	0	4	0	4	200	0	200	267	1,485
	光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,328	100	77,428	77,328	100
	通信運搬費	1,051	663	1,714	0	0	0	311	0	311	115	0	115	1,198	0	1,198	2,675	663
	租税公課	0	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,753	0	25,753	25,753	14
	広告宣伝費	331	1,965	2,296	0	0	0	0	0	0	0	0	0	673	0	673	1,004	1,965
	保険料	2	0	2	0	0	0	0	0	0	8	0	8	16	0	16	26	0
	賃借料	31	992	1,023	0	0	0	801	0	801	61	0	61	654	89	743	1,547	1,081
	修繕費	859	0	859	0	0	0	44	0	44	0	0	0	123	0	123	1,026	0
	消耗品費	198	834	1,032	0	0	0	624	0	624	47	0	47	1,492	0	1,492	2,361	834
	備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	印刷製本費	12	148	160	0	0	0	724	0	724	20	0	20	949	0	949	1,705	148
	諸謝金	2,891	7,415	10,306	0	0	0	1,929	0	1,929	1,690	0	1,690	164	0	164	6,674	7,415
	委託費	2,778	1,488	4,266	0	0	0	0	0	0	143	0	143	42,788	0	42,788	45,709	1,488
	支払手数料	52	1	53	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	4	57	1
	行政財産目的外使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	331	331	0	331
	その他(減価償却)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,322	0	2,322	2,322	0
	その他(役務費他)	2,483	4,184	6,667	0	0	0	254	0	254	278	0	278	3,175	0	3,175	6,190	4,184
	その他(支払寄付金)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,521	0	4,521	4,521	0
	法人事業費	0	1,358	1,358	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,920	0	7,920	7,920	1,358
	費用合計	10,751	37,809	48,560	0	0	0	4,687	2,079	6,766	2,367	0	2,367	332,296	520	332,816	350,101	40,408
利 益 等	収支	60,328	118	60,446	0	0	0	▲ 357	347	▲ 10	400	0	400	▲ 73,646	3,518	▲ 70,128	▲ 13,275	3,983
	利益還元		0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0		0
	法人税等																0	
	当期純利益																▲ 9,292	

※網掛けは計算式の入っているセルを表します。

Ⅲ 令和7年度目標達成度・次年度以降の改善策

施設名	目 標	令和7年度 達成値	改善策
公共4施設 (全体)	利用者総数：542,000人	513,011人 (94.6%)	SNSを活用した広報を継続的に行うとともに、さらに年齢層に合わせた広報活動を行う。 また、貸室登録団体を対象に、エントランスでの活動の成果発表として作品展を実施しすることで、単なる貸館ではなく利用団体の活動の支援にも重点を置き、継続的な利用を促していく。
男女共同 参画 センター	ロールモデル／ 事例の発信件数：20件	26件 (130%)	起業支援や女子中高生向け事業等において、対象者に合わせた多様なロールモデルを紹介したことで、参加者の具体的なキャリア形成の意欲を引き出すことができた。 今後は、紹介するロールモデルの年代や分野をさらに開拓するほか、事業実施後の報告と併せてロールモデルに関する発信も行うことで、市民の多様なキャリア形成や社会参画の選択肢をより一層広げていきたい。
市民活動 サポート センター	市民活動啓発事業の実施：年間目標目安10件 <5年間累計目標/50件>	16件 (160%)	市民活動団体の成果発表の場であるマルシェや次世代層向け出張講座について、目標数値を上回る回数を実施し、非認知層の市民や高校生・中学生の若者に対して、普及啓発活動を行うことができた。また、出張講座にて出会った若者がNPO活動に興味を持ちインターンシップの参加に繋がる等、確かな成果を生み出すことができた。 次年度以降は、関係機関との連携強化や新規の関係構築を図り、普及活動によるNPO活動への参加の事例を生み出していきたい。
環 境 プラザ	環境活動の機会提供：55回	64回 (116.4%)	専門的な知識を持つ講師と連携した事業の継続および新規企業・団体との体験型事業をはじめとして、子どもから大人まで幅広い世代を対象として展開した。 また、アウトリーチ事業にも積極的に取り組むことにより、施設に足を運ぶことがないターゲットにも施設を周知することができた。 次年度以降も体験型事業とアウトリーチ事業の充実を図るとともに、SNSを活用した情報普及効果を高めながら、さらに多くの市民に施設を周知していくことで、環境活動の機会提供の充実を図りたい。
情報 センター	情報センター利用者が他の施設を利用する、もしくは事業に参加する人数：150人	197人 (131.4%)	各施設のイベント情報やチラシを集約して配架し、公共4施設全体の事業周知と参加促進に取り組んだ。情報センターの主催事業内においても他施設の紹介を行い、事業をきっかけとした他施設の利用や参加に繋げることができた。 情報センターは幅広い世代に利用されているため、世代別に効果的な広報活動を行うことで他施設への利用促進に繋げていきたい。